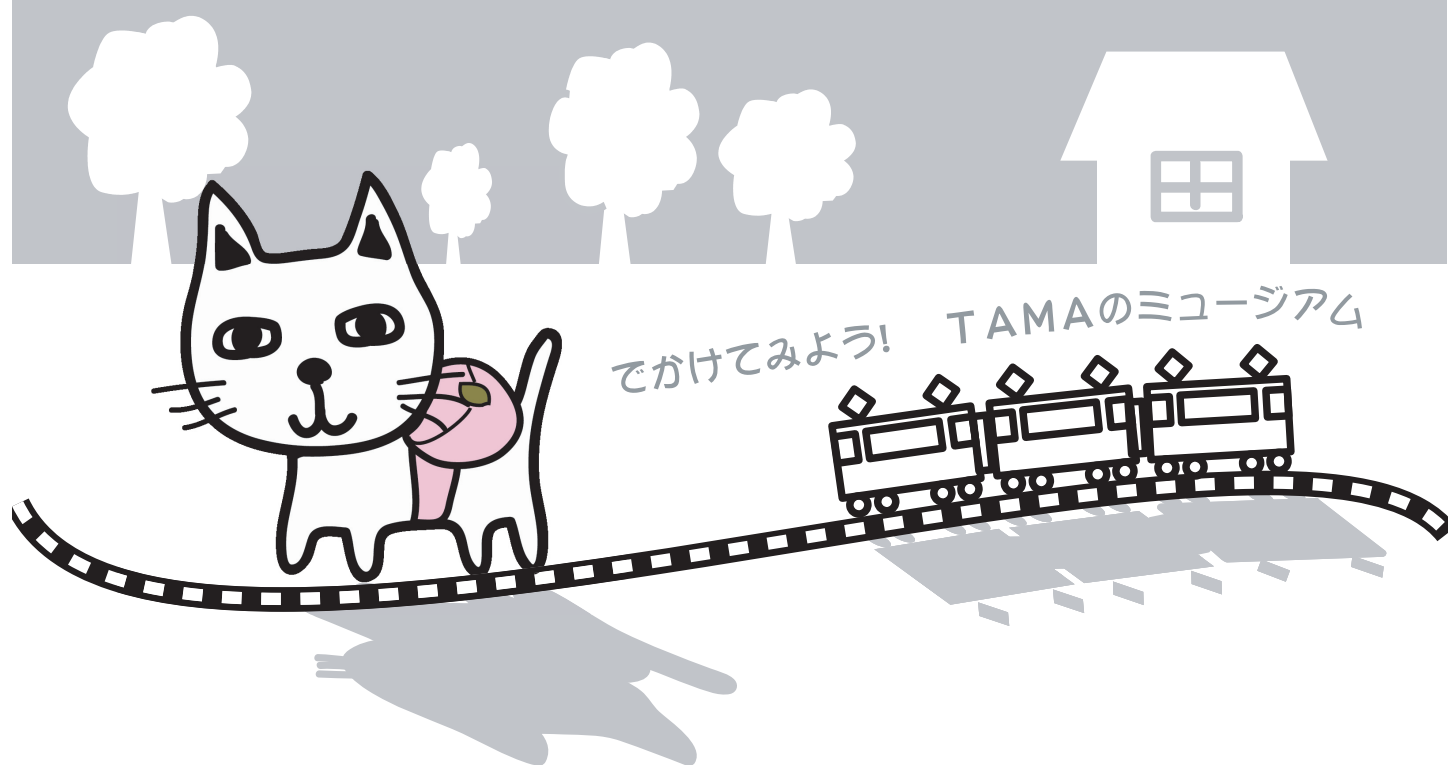


催し物案内2011年度春・夏号  
2011年4月～9月

# 多摩の博物館さんぽ



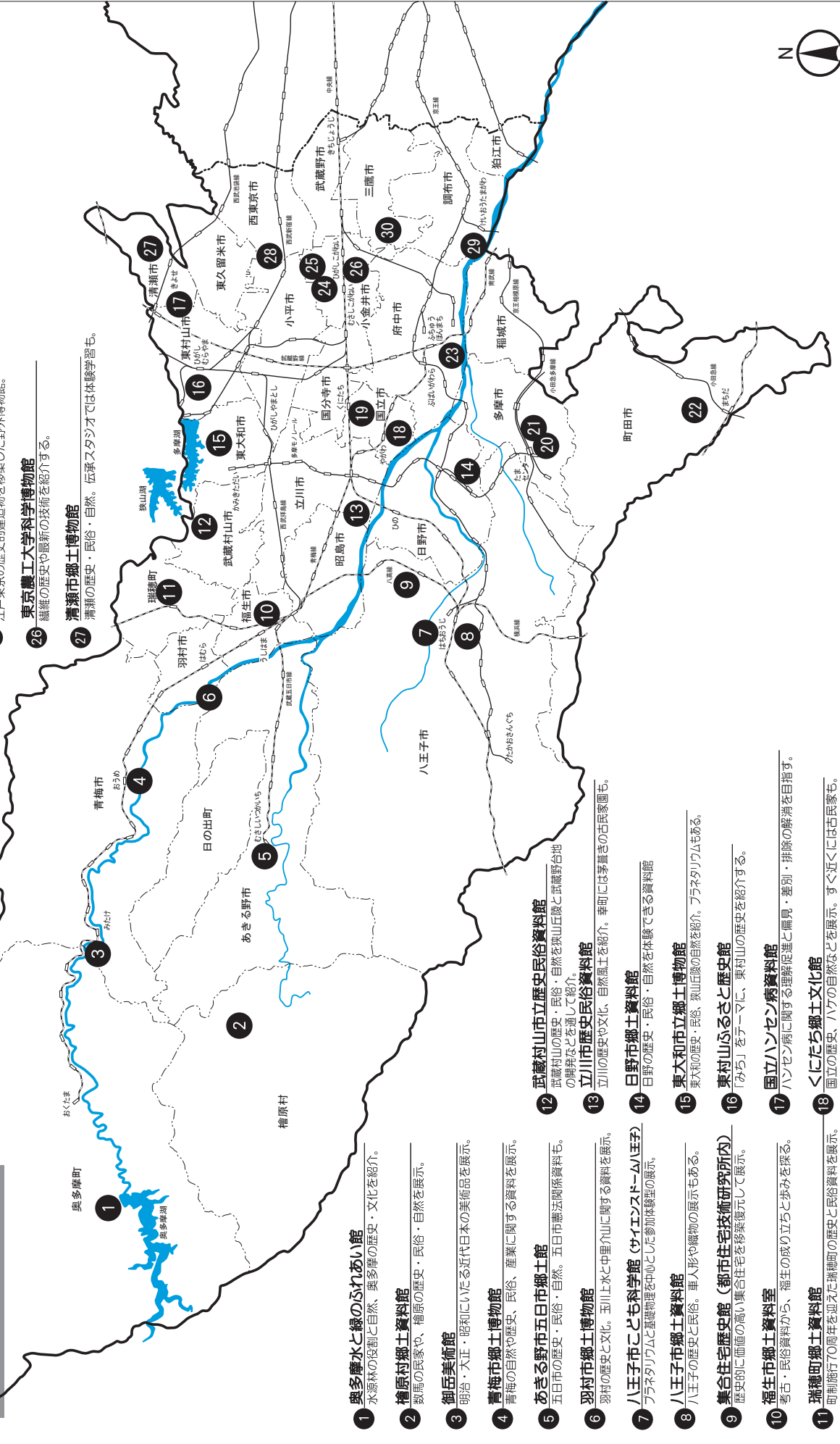
東北地方太平洋沖地震で被災された皆様へ、心より  
お見舞い申し上げます。

地震による節電や計画停電の影響から、博物館によっ  
ては事業の内容を変更する場合があります。

今後の予定につきましては、各博物館までお問合せく  
ださい。よろしくお願い致します。

出かけてみよう!

# 多摩の博物館 MAP



- 28 多摩六都科学館  
世界最大級のプラネタリウムドームと5つの展示室を持つ、参加体験型の科学館
- 29 調布市郷土博物館  
原始・古代から近・現代までの調布の歴史をたどる。
- 30 国立天文台天文機器資料館  
日本の天文学の発展に貢献した明治以降の天文観測・測定機器、資料の展示

- 22 町田市立博物館  
考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。
- 23 府中市郷土の森博物館  
府中の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。
- 24 小金井市文化財センター  
小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。
- 25 江戸東京たてももの園  
江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。
- 26 東京農工大学科学博物館  
繊維の歴史や最新の技術を紹介する。
- 27 清瀬市郷土博物館  
清瀬の歴史・民俗・自然。伝承スタジオでは体験学習も。

- 19 たましん歴史・美術館  
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。
- 20 パルテノン多摩歴史ミュージアム  
多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。
- 21 東京都埋蔵文化財センター  
都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡公園「縄文の村」も。

- 1 奥多摩水と緑のふれあい館  
水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。
- 2 檜原村郷土資料館  
数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。
- 3 御岳美術館  
明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。
- 4 青梅市郷土博物館  
青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。
- 5 あさき野市五日市郷土館  
五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。
- 6 羽村市郷土博物館  
羽村の歴史と文化。玉川上水と中里川に関する資料を展示。
- 7 八王子市子ども科学館(サイエンスドーム/八王子)  
プラネタリウムと観測望遠鏡を中心とした参加体験型の展示。
- 8 八王子市郷土資料館  
八王子の歴史と民俗。車人形や織物の展示もある。
- 9 集合住宅歴史館(都市住宅技術研究所内)  
歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。
- 10 福生市郷土資料室  
考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。
- 11 瑞穂町郷土資料館  
町制施行70周年を迎えた瑞穂町の歴史と民俗資料を展示。

- 12 武蔵村山市立歴史民俗資料館  
武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。
- 13 立川市歴史民俗資料館  
立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家も。
- 14 日野市郷土資料館  
日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館
- 15 東大和市立郷土博物館  
東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。
- 16 東村山ふるさと歴史館  
「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。
- 17 国立ハンセン病資料館  
ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。
- 18 くじら郷土文化館  
国立の歴史、ハクアの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。

- 3 奥多摩町
- 4 青梅市
- 5 あさき野市
- 6 羽村市
- 7 八王子市
- 8 八王子市
- 9 日野市
- 10 福生市
- 11 瑞穂町
- 12 武蔵村山市
- 13 立川市
- 14 日野市
- 15 東大和市
- 16 東村山
- 17 多摩市
- 18 町田市
- 19 たましん
- 20 パルテノン
- 21 東京都埋蔵文化財センター
- 22 町田市立博物館
- 23 府中市郷土の森博物館
- 24 小金井市文化財センター
- 25 江戸東京たてももの園
- 26 東京農工大学科学博物館
- 27 清瀬市郷土博物館
- 28 多摩六都科学館
- 29 調布市郷土博物館
- 30 国立天文台天文機器資料館

1	<b>奥多摩水と緑のふれあい館 (0428-86-2731)</b>				
	水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。				
開館時間	9:30～17:00	休館日	水曜日(祝日の場合は翌日) 12.28～1.4	入館料	無料
<p>奥多摩の豊かな自然とダムとの仕組みや水の大切さなどを紹介し、東京都の水源地である奥多摩町と水道を利用する都市住民とのふれあいの場として、奥多摩町の歴史・文化・郷土芸能・地場産業等の紹介及び展示を映像等で分かりやすく紹介している。</p> <p>●春の奥多摩ミニコンサート(4.22・23 予定) 出演：ソプラノ・長谷川友代、テノール・大野光彦他予定 ※正午から2回公演、2日間延べ4回</p> <p>●スタンプラリー(7月(～10月) 予定)</p> <p>●ヘブンアーティスト公演(9月第2土曜日予定) パントマイム等 ※午前、午後各1回 計2回</p> <p>●水源郷土芸能公演(9月第2日曜日予定) 小河内の郷土芸能(獅子舞、鹿島踊り) ※11時～14時30分頃まで</p>					
【URL】 <a href="http://www.okutama.gr.jp/">http://www.okutama.gr.jp/</a>					

2	<b>檜原村郷土資料館 (042-598-0880)</b>				
	数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。				
開館時間	4月～11月 9:30～17:00 (12月～3月は10:00～16:00)	休館日	火曜日(祝日の場合は翌日)	入館料	無料
<p>当館では「自然と観光」「歴史と民俗」の2つをテーマに景観や動植物、遺跡発掘時の出土品や民具並びに兜式入母屋造りと呼ばれる古民家の模型などが常設されております。また、村の祭りを紹介するレーザーディスクや自然の移り変わり及び村の諸行事を収めたDVD「檜原歳時記」(ブルーレイ・ハイビジョン)の鑑賞が常時可能となっております。</p> <p>●常設展「村の自然と観光」「村の歴史と民俗」</p> <p>●特別展「夏休み昆虫標本展」(7.16～8.31) 村に生息している昆虫の標本約450点を展示します。小学生の夏休みの学習としてとても参考になりますので、来館をお待ちいたしております。 ※4.10・24は選挙のため臨時休館となります。また、6.14～19は燻蒸のため臨時休館となります。</p>					
【URL】 <a href="http://www.vill.hinohara.tokyou.jp/">http://www.vill.hinohara.tokyou.jp/</a>					

3	<b>御岳美術館 (0428-78-8814)</b>				
	明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。				
開館時間	10:00～16:30 (11月～3月は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	一般500円、高大生400円 小中生300円
<p>●常設展示「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」 出品作家：荻原守衛、中村彝、中原悌二郎、曾宮一念、高村光太郎など</p> <p>●企画展示「近代美術の流れー昭和初期の絵画」(2.26～9.25) 出品作家：山下新太郎、中沢弘光、石井柏亭、椿貞雄など</p> <p>●倉田三郎記念室「旅の素描 ギリシャを描く」</p> <p>●スケッチの日 桜の日(4.10～12)、倉田三郎生誕記念日(8.19～21)、当日ご来館の方には、記念品をプレゼント!</p>					
【URL】 <a href="http://www.tamashin.or.jp/mitake.html">http://www.tamashin.or.jp/mitake.html</a>					

4	<b>青梅市郷土博物館 (0428-23-6859)</b>				
	青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(休日の場合は翌日) 年末年始 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●市制施行60周年記念事業企画展「青梅市の還暦展」(4.1～6.19) 市制60周年を迎える青梅市制の還暦を記念し、昭和20年代、30年代の青梅の様子を写真で紹介します。</p> <p>●企画展収蔵品展「新収蔵品展2011」(6.25～8.14) 平成21年度、22年度に寄贈を受けた様々な新収蔵品の資料を展示、紹介します。</p> <p>●企画展「皇国地誌・西多摩郡村誌の世界」(8.20～12.25) 明治時代に青梅の歴史、地理、物産等をまとめた「皇国地誌」を通じて当時の様子や暮らしに光りを当てます。</p>					
【URL】 <a href="http://www.ome-ky.ed.jp/shakai/kyodo/index.html">http://www.ome-ky.ed.jp/shakai/kyodo/index.html</a>					

5	<b>あきる野市五日市郷土館 (042-596-4069)</b>				
	五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。				
開館時間	9:30～16:30	休館日	火、水曜日、祝日 (水曜日が祝日の場合は翌日も) 年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「郷土の暮らしと共に生きた職人～その様々な道具～(予定)」(5.1～9.30) 鍛冶屋やうるしかきなど、今では見られなくなっている職人の道具などを展示します。</li> <li>●ミニ企画展「郷土の古文書 その16「質地証文」(予定)」(5.1～8.28) 江戸時代、土地の売買は原則として禁止されていました。しかし、実際は質地証文・流地証文として土地売買は行われていました。当時の証文の控えを展示します。</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.akiruno.tokyo.jp/contents_detail.php?co=cat&amp;frmId=1285&amp;frmCd=3-4-4-0-0">http://www.city.akiruno.tokyo.jp/contents_detail.php?co=cat&amp;frmId=1285&amp;frmCd=3-4-4-0-0</a></p>					

6	<b>羽村市郷土博物館 (042-558-2561)</b>				
	羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は開館) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「西多摩の風景47選～奥多摩いろは歌留多より～」(～6.19) 奥多摩いろは歌留多で振り返る西多摩の風景、観光地としての奥多摩について展示します。</li> <li>●ミニ展示「ものからみる羽村の職人 その5 菓子職」(～4.17) 菓子屋で使われていた型を中心に、菓子屋の道具、打菓子の型を展示します。</li> <li>●ミニ展示「七夕かざり」(6.25～7.7) 季節に合わせて、七夕かざりを展示します。</li> <li>●企画展「玉川上水のしくみ(仮)」(7.2～9.11) 模型やパネルを使い、玉川上水の仕組みを分かりやすく紹介します。</li> <li>●企画展「旧蚕業試験場(仮)」(9.23～12.18) 旧蚕業試験場の資料を通じ、近世と近代を結ぶ重要な産業であった養蚕及び蚕糸業について展示します。</li> <li>●季節展示「お月見かざり」(9.17～9.23) 十五夜に合わせて、お月見かざりを展示します。</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.hamura.tokyo.jp/category/6-0-0-0-0.html">http://www.city.hamura.tokyo.jp/category/6-0-0-0-0.html</a></p>					

7	<b>八王子市こども科学館 (サイエンスドーム八王子) (042-624-3311)</b>				
	プラネタリウムと基礎物理を中心とした参加体験型の展示。				
開館時間	10:00～17:00(ただし火～金曜 9:00～12:00は団体専用で開館)	休館日	月曜日、祝日の翌日。 年末年始など	入館料	大人200円 4歳～中学生100円(観覧料別途必要)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラネタリウム投影番組「さいごの恐竜ティラン」「かいけつゾロリ 地球をめざせ!編」、「銀河鉄道の夜」(4.16～7.10)、“今夜の星空解説”もあります。</li> <li>●観望会 星空観望会(5.14、7.23、8.13、9.3) 昼間の天体観望会(5.3)</li> <li>●天文講座(5.15、7.3、24、31)</li> <li>●星空コンサート(5.21、6.18)</li> <li>●パソコン教室 こども半日パソコン教室(6.11) 親子ゲームプログラミング教室(6.25～26)</li> <li>●科学工作教室、科学実験ショー、かんたん工作室など(土・休日開催)</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/gakushu/sciencedome/">http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/gakushu/sciencedome/</a></p>					

8	<b>八王子市郷土資料館 (042-622-8939)</b>				
	八王子の歴史と民俗。車人形や織物の展示もある。				
開館時間	9:00～17:00(入館は16:30まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 祝日の翌日、年末年始、 その他館内整理日	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●新収蔵コーナー(4.14～3.31) 平成22年度に寄贈された資料の一部を展示します。</li> <li>●コーナー展「戦争と子どもたち」(7.7～8.31) 戦時中、男の子は兵士となって戦場で戦い、女の子は銃後の家庭を守る立派な大人になるように教育を受けました。戦時中の子ども達の生活を八王子に残る資料から振り返ります。</li> <li>●原始古代の生活体験(8.9)、ボランティアによる戦争体験を語る会(7.27)、八王子空襲と戦時下の生活～戦争体験者の語りを聞く～(8.14)</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html">http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html</a></p>					

9	<b>集合住宅歴史館</b> （独立行政法人 都市再生機構 都市住宅技術研究所）（042-644-3751）				
	歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。				
開館時間	13:30～16:30	休館日	土曜日～月曜日、祝日 第1、第3金曜日、年末年始	入館料	無料 ※事前予約制
日本住宅公団昭和30年代の団地や同潤会アパートなどを移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。併設の研究施設も一部見学可能です。 ●特別公開（5.20・21）通常の公開施設に加え、未公開施設も一部開放し、研究成果の展示やイベント等を行います。 ※事前予約制（特別公開は予約不要） 予め電話かホームページで。 【URL】 <a href="http://www.ur-net.go.jp/rd/">http://www.ur-net.go.jp/rd/</a>					

10	<b>福生市郷土資料室</b> （042-530-1120）				
	考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。				
開館時間	10:00～17:00	休館日	毎週月曜日（祝日の場合は翌日休館）	入館料	無料
●常設展示「福生の成り立ちと人々のあゆみ」（4.23～7.10） 縄文時代から近代にいたるまでの福生の歴史を、収蔵資料から紹介します。 ●企画展示「平和のための戦争資料展」（7.16～10.2） 福生の空襲に関する資料を展示します。 【URL】 <a href="http://www.museum.fussa.tokyo.jp">http://www.museum.fussa.tokyo.jp</a>					

11	<b>瑞穂町郷土資料館</b> （042-568-0634）				
	瑞穂町の歴史と民俗資料を展示。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日、毎月16日 （16日が月曜日の場合は17日） 祝日、12.29～1.3	入館料	無料
●常設展（通年） 瑞穂町郷土資料館では、囲炉裏端や養蚕農家の模型など、昭和30年代頃の瑞穂町の暮らしを再現し、現代では見られない民具や農具から玩具や生活用具など展示しております。また、瑞穂町の伝統工芸品である村山大島紬や多摩だるまなどの関連資料や狭山丘陵に生息する動植物、および狭山丘陵周辺の遺跡から出土した旧石器や縄文土器などを展示しています。 【URL】 <a href="http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo-tosyo.html">http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo-tosyo.html</a>					

12	<b>武蔵村山市立歴史民俗資料館</b> （042-560-6620）				
	武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	第1月曜日、第3水曜日（祝日の場合は翌日） 12.28～1.3	入館料	無料
●年中行事展「端午の節供」（4.23～5.15） ●企画展「峰の大幟」（5.21～6.19） ●年中行事展「七夕飾り」（7.2～7.10） ●子ども企画展「武蔵村山・植物ものがたり」（7.16～8.31） ◆くん蒸消毒による臨時休館（6.20～6.27） 【URL】 <a href="http://www.city.musashimurayama.lg.jp/shiryokan/index.html">http://www.city.musashimurayama.lg.jp/shiryokan/index.html</a>					

13	<b>立川市歴史民俗資料館</b> （042-525-0860）				
	立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家園も。				
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 12.28～1.4	入館料	無料
原始～近・現代の立川、自然、くらしと道具に関する資料を紹介する常設展示のほか、下記の展示を予定。 ●ミニ企画展「端午の節句展」（4.10～5.8） 幸町の古民家園でも展示。 ●企画展「鈴木家文書と甲武鉄道」（5.28～7.3） ●企画展「立川の遺跡2011」（7.26～9.4） ●写真展「立川駅の移り変わり」（9.17～） 【URL】 <a href="http://www.city.tachikawa.lg.jp/cms-sypher/www/section/detail.jsp?id=154">http://www.city.tachikawa.lg.jp/cms-sypher/www/section/detail.jsp?id=154</a>					

14	<b>日野市郷土資料館 (042-592-0981)</b>				
	日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「七生丘陵の自然と暮らし 2011」(4.9～7.10) 野鳥やダイヤモンド富士の写真、貝化石、どんど焼きなど、日野市南部の七生地域の自然や暮らしを紹介します。</li> <li>●特別展「新聞記事で見る日野市のあゆみ 50年ー 2011ー」(7.16～12.11) 今年の特別展のリニューアル版。その後の成果も加え、写真や新聞記事などの資料を用いて、日野市 50年のあゆみを紹介しします。</li> <li>●講座・イベント ホームページにて随時お知らせします。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/">http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/</a>					

15	<b>東大和市立郷土博物館 (042-567-4800)</b>				
	東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日、12.28～1.4	入館料	無料 (プラネタリウムは有料)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●ロビー展「狭山丘陵で学んだよ」(～5.8) 小学生のフィールドワークの成果を展示</li> <li>●写真展「わがまちの風物詩」(～6.5) 自然の風物を写真と文章と実物資料で紹介</li> <li>●プラネタリウム投影 // 春番組「HAYABUSA BACK TO THE EARTH (帰還バージョン)」(～6.12) / 夏番組 (6.18～9.4) / G.W. 特別番組「ぼくたち惑星8兄弟」(4/29～5/5) / 七夕特別番組 (7月)</li> <li>●その他各種講座を随時開催</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.higashiyamato.lg.jp">http://www.city.higashiyamato.lg.jp</a>					

16	<b>東村山ふるさと歴史館 (042-396-3800)</b>				
	「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。分館に八国山たいけんの里もある。				
開館時間	9:30～17:00(入館は16:30まで)	休館日	月・火曜日(ただし、祝祭日が重なった場合は開館し、他の日に振替)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●收藏品展「押絵羽子板」(4.29～7.10) 市内にある川島人形店「はなびや」寄贈の押絵羽子板製作関連資料を公開します。展示説明会等については、別途お問い合わせください。</li> <li>●パネル展「あんだって?文化財」(7.24～9.11) 市内にある文化財を時代順や地域、種別などさまざまな切り口で紹介しします。展示にあわせて講演会、見学会も実施します。</li> <li>◆八国山たいけんの里 東村山市野口町 3-48-1 / 042-390-2161 / <a href="http://172.31.16.22/tanoshimi/rekishi/hachikokuyama/index.html">http://172.31.16.22/tanoshimi/rekishi/hachikokuyama/index.html</a> ※休館日 毎週月・火曜日(祝日の場合は開館し、その翌日以降の平日が休館)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://172.31.16.22/tanoshimi/rekishi/furusato/index.html">http://172.31.16.22/tanoshimi/rekishi/furusato/index.html</a>					

17	<b>国立ハンセン病資料館 (042-396-2909)</b>				
	ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。				
開館時間	9:30～16:30(入館は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●春季企画展「かすかな光をもとめてー療養所の中の盲人たちー」(4.23～7.24) 失明は、知覚麻痺を伴うハンセン病患者に発病以上の絶望を与えました。化学療法が登場すると盲人たちは自分の可能性を信じて様々な活動に挑戦していきます。本企画展は、療養所においてどのように盲人達が生き抜いてきたのかを生活や運動、そして文化活動を中心に紹介いたします。</li> <li>●ギャラリー展「いのちの詩ー塔和子の世界展ー」(5.21～6.26) 大島青松園で詩作を生きがいとしてきた、詩人塔和子さんを紹介します。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.hansen-dis.jp">http://www.hansen-dis.jp</a>					

18	<b>くにたち郷土文化館 (042-576-0211)</b>				
	国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。				
開館時間	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	第2、第4木曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●春季企画展「くにたち写真探検展」(4.29～6.13) 国立市広報課が撮影した写真をもとに、くにたちの昭和から平成の変化を探ってみます。写真の時代に合わせた身の回りの道具の変化も紹介します。</li> <li>●企画展「ハケと用水(仮)」(7月下旬～9月上旬予定) くにたちに残る府中用水は毎年たくさんの魚が育っています。どうして府中用水に多くの魚がいるのかにせまります。</li> <li>●古民家伝統行事 五月人形・鯉のぼり飾り(4.16～5.11)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.kuzaidan.com/province/index.html">http://www.kuzaidan.com/province/index.html</a>					

19	<b>たましん歴史・美術館 (042-574-1360)</b>				
	多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。				
開館時間	10:00～18:00 (入館は17:30まで)	休館日	月曜日、祝日 年末年始	入館料	100円
<ul style="list-style-type: none"> <li>●草花木の絵展(4.12～6.12) ●風景画展(6.28～8.28) ●東洋古陶磁展Ⅰ「日本の古陶磁」(9.13～10.16)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tamashin.or.jp/">http://www.tamashin.or.jp/</a>					

20	<b>パルテノン多摩歴史ミュージアム (042-375-1414)</b>				
	多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。				
開館時間	10:00～18:00	休館日	不定休(4/19・20、5/17・18、6/7・8、7/5～7、8/16～18、9/13・14)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「多摩・商店ことはじめ～商店の歴史と多摩ニュータウン～」(～5.22) 多摩市市制施行・多摩ニュータウン入居開始から40年を記念して、多摩の商店のあゆみを振り返る。学芸員による展示解説は、4/16・5/21。</li> <li>●特別展関連講座「多摩の商店資料」(4/24)、特別展関連講演会「村落社会と商店」(5/15)</li> <li>●企画展「幕末任侠伝～一ノ宮万平とその時代～」(～7.4) 一ノ宮村に生きた任侠・万平の足跡から、アウトローの姿に迫る。</li> <li>●企画展関連歴史講座「関東取締出役と博徒の幕末」(6/19・25)</li> <li>●古文書講座解読実践コース「多摩の鷹狩・鷹場」(5～11月・全12回)</li> <li>●みんなの植物観察会(全10回火曜日) ●植物観察会ステップアップコース(全8回木曜日) ●くらし体験クラブ(8月) ●その他 植物標本整理、古文書解説、定点撮影、石仏調査会、くらしの調査団などのボランティア、子どもと親子の体験室「キッズファクトリー」も活動中。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.parthenon.or.jp/museum/">http://www.parthenon.or.jp/museum/</a> 【ツイッター】 <a href="http://twitter.com/par_tama_museum">http://twitter.com/par_tama_museum</a>					

21	<b>東京都埋蔵文化財センター (042-373-5296)</b>				
	都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」も。				
開館時間	9:30～17:00	休館日	年中無休	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●縄文ワクワク体験祭り(5/3・4) ●縄文アクセサリー教室 ①6/25、②③8/5(親子)、④⑤8/17(親子)、⑥8/27 ●古代糸作り教室(7/2) ●親子縄文土器作り教室(7/23・24) ●親子古代糸作り教室(7/27) ●親子古代布作り教室(7/28) ●親子火おこし体験(8/6) ●縄文土器作り教室(9/24・25)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tef.or.jp/maibun/">http://www.tef.or.jp/maibun/</a>					

22	<b>町田市立博物館 (042-726-1531)</b>				
	考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。				
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 展示替期間 資料整理期間	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●「開窯300年 マイセン 西洋磁器の誕生」(7.16～9.25) 1710年マイセンにおいて、ヨーロッパではじめて磁器が作り出されました。その歴史300年間でもっとも輝かしい成果を挙げた最初期50年間の作品150件200点を展示する日本で初めての展覧会です。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.machida.tokyo.jp/">http://www.city.machida.tokyo.jp/</a>					

**23 府中市郷土の森博物館 (042-368-7921)**  
府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。

開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3、年末年始 その他臨時休館、開館日あり	入館料	大人200円 4歳～中学生100円
------	------------	-----	--	-----	----------------------

●特別展「アウトローたちの江戸時代」(4.29～6.26)  
●特別展「発掘! 府中の遺跡」(7.16～9.4)  
●企画展「土佐源氏 宮本常一が描いた『忘れられた日本人』」(4.23～6.12)  
●企画展「蓮の画帳～大賀博士の遺品から～」(6.25～9.4)  
●「郷土の森あじさいめぐり」(6.1～7.3) 園内に咲き乱れるあじさいの花をお楽しみください。  
【URL】 <http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html>

**24 小金井市文化財センター (042-383-1198)**  
小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。

開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3 館内整備のための臨時休館日	入館料	無料
------	------------	-----	---	-----	----

当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語り、小説『次郎物語』の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。市内の考古資料・古文書・民具をもとに、小金井市のあゆみや生活について常設展示しています。  
●企画展「名勝小金井(サクラ)展」(3.29～5.5)  
【URL】 <http://tamahaku.jp/kojin/>

**25 江戸東京たてもの園 (042-388-3300)**  
江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。

開館時間	9:30～17:30 (入園は17:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28～1.4	入館料	大人400円、中(都外)高生200円、 大学生320円、65才以上の方200円、 小中(都内)無料
------	----------------------------	-----	----------------------------	-----	---

●特別展「武蔵御嶽神社と高尾山薬王院」展(～4.10)  
●特別展「武家屋敷の表と奥」(4.23～7.10)  
●子どもの日イベント(5.4,5)、七夕と小暑のつどい(7.2,3)、夜間開園下町夕涼み(8.6,7)、ミュージアムトーク(4.23・5.28・6.26・7.23・8.27・9.24)、伝統工芸の実演(4.9,10・5.14,15・6.11,12・7.2,3・8.13,14・9.10,11)、武蔵野えどまる団(4.16,17・5.4,5・6.18,19・7.16,17・8.6,7・9.17,18)  
【URL】 <http://www.tatemonoen.jp/>

**26 東京農工大学科学博物館 (042-388-7163)**  
繊維技術・製品の歴史や、本学学術資料の紹介。科学博物館友の会 伝統工芸会による活動。

開館時間	10:00～17:00	休館日	日・月曜日	入館料	常設展無料
------	-------------	-----	-------	-----	-------

●国立科学博物館巡回展「ノーベル賞を受賞した日本の科学者」展(6.10～7.14)  
※なお、今年度、弊館では耐震工事を予定されておりますので、伝統工芸会作品展及び伝統工芸会講習会は休止いたします。子供科学教室の実施については検討中です。  
耐震工事に伴う休館のご案内は、後日正式にお知らせいたします。  
【URL】 <http://www.tuat.ac.jp/~museum/>

**27 清瀬市郷土博物館 (042-493-8585)**  
清瀬の歴史・民俗・自然。伝承スタジオでは体験学習も。

開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
------	------------	-----	----------------------------	-----	----

●企画展「清瀬周辺の昆虫たちー横山昆虫標本コレクションー」(～4.10)  
緑豊かな清瀬市の自然をご理解いただく一環として、昆虫にスポットを当てた展覧会を実施します。市民が長年かけて収集した貴重な昆虫標本等を展示します。  
●企画展「染める・織る・縫う」展(7.6～10 予定)  
当館の「衣」をテーマにした染物、はたおり、和裁教室の参加者と講師等の作品を紹介します。  
【URL】 <http://www.city.kiyose.lg.jp/>



28	<b>多摩六都科学館 (042-469-6100)</b>				
	《緑と生活の調和》を実現する科学・技術を紹介する生涯学習施設。				
開館時間	9:30～17:00(入館は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日 年末年始(12.29～1.3) 保守点検のための臨時休館日	入館料	大人500円、 小人200円(4歳～高校生)
<p>●春の特別企画展「ロクト☆恐竜パーツラボ」(3.5～4.17) あたまからしっぽまで、恐竜のパーツの標本が集まります。</p> <p>●プラネタリウム「解説員による生解説」(10月末まで) 星空紹介とあわせて、解説員が天文現象や宇宙開発などについてのタイムリーな話題を解説します。</p> <p>●全天周映画(10月末まで) 世界最大級のドームスクリーンに映し出す迫力の大画面をお楽しみください。</p> <p>●夏の特別企画展「トリックアート展(仮称)」(7.16～8月下旬) ※プラネタリウムドームは平成23年11月初めから、リニューアル工事に入るため、プラネタリウムと全天周映画の上映は、10月30日までとなります。</p>					
【URL】 <a href="http://www.tamarokuto.or.jp">http://www.tamarokuto.or.jp</a>					

29	<b>調布市郷土博物館 (042-481-7656)</b>				
	原始・古代から近・現代までの調布の歴史をたどる。				
開館時間	9:00～16:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●郷土学習展「ちょっと昔の暮らし モノと人を運ぶ・より多く、より速く」(~6.5) 生業と暮らしの中で使われたモノを運ぶ道具を紹介する。</p> <p>●企画展「京王線100年と調布」(6.28～10.10) 京王線が開通して100年を迎えようとしている今、調布駅周辺は軌道の地下化に伴い街が大きく変わろうとしている。京王線の100年と調布を振り返ってみる。</p> <p>●平和の礎展2011(8.6～8.14) 調布飛行場開設70周年にあたり、飛行場ができた当時の資料を公開し、調布飛行場に関わりのあった兵士・上原良司を紹介する写真展を行う(会場は調布市文化会館たづくり)。</p>					
【URL】 <a href="http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html">http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html</a>					

30	<b>国立天文台天文機器資料館 (0422-34-3600)</b>				
	日本の天文学の発展に貢献した明治以降の天文観測・測定機器、資料の展示。				
開館時間	10:00～17:00	休館日	年末年始(12.28～1.4)	入館料	無料
<p>●2011年度国立天文台常時公開 国立天文台では、2000年7月より構内施設の一部を無料で常時公開しています。2007年4月からは常時公開エリアをさらに広げて公開しています。2011年4月からは、展示室を新しい場所に移し、充実させていきます。また第2金曜日、第4土曜日には観望会(予約不要)、4次元シアター(予約が必要)の公開も行っています。天文機器資料館自体は、ガラス越しの見学になりますが、たくさんの歴史的な天文学機器を収蔵しています。団体見学の場合には、電話0422-34-3866にお問い合わせの上申し込んでください。</p>					
【URL】 <a href="http://www.nao.ac.jp/">http://www.nao.ac.jp/</a>					

# 三多摩公立博物館協議会加盟館一覽

No.	館名	住所	電話	交通
1	奥多摩水と緑のふれあい館	〒198-0223 東京都西多摩郡奥多摩町原5	0428-86-2731	JR青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車
2	檜原村郷土資料館	〒190-0211 東京都西多摩郡檜原村3221	042-598-0880	JR五日市線「武蔵五日市駅」から小岩行きか藤倉行きバス「郷土資料館」下車
3	御岳美術館	〒198-0173 東京都青梅市御岳本町1-1	0428-78-8814	JR青梅線「御嶽駅」下車徒歩20分
4	青梅市郷土博物館	〒198-0053 東京都青梅市駒木町1-684	0428-23-6859	JR青梅線「青梅駅」下車徒歩12分
5	あきる野市五日市郷土館	〒190-0164 東京都あきる野市五日市920-1	042-596-4069	JR五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩17分
6	羽村市郷土博物館	〒205-0012 東京都羽村市羽741	042-558-2561	①JR青梅線「羽村駅」西口下車徒歩20分 ②東口コミュニティバスはむらん羽村西コース「郷土博物館」下車
7	八王子市子ども科学館 (サイエンスドーム八王子)	〒192-0062 八王子市大横町9-13	042-624-3311	JR中央線八王子駅、または京王線「京王八王子駅」からバス「サイエンスドーム」下車、徒歩2分。
8	八王子市郷土資料館	〒192-0902 東京都八王子市上野町33	042-622-8939	JR中央線「八王子駅」南口からバス「上野町三丁目」下車
9	集合住宅歴史館(独立行政法人都市再生機構都市住宅技術研究所)	〒192-0032 東京都八王子市石川町2683-3	042-644-3751	①JR八高線「北八王子駅」下車徒歩10分②JR八王子駅より大和田、東海大学病院経由 宇津木台行「ケンウッド前」下車徒歩5分
10	福生市郷土資料室	〒197-0003 東京都福生市熊川850-1	042-530-1120	JR青梅線「牛浜駅」東口下車徒歩7分
11	瑞穂町郷土資料館	〒190-1211 東京都西多摩郡瑞穂町石畑1962	042-568-0634	JR八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩18分
12	武蔵村山市立歴史民俗資料館	〒208-0004 東京都武蔵村山市本町5-21-1	042-560-6620	多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市内循環バス三ツ木地区会館行き「かたくりの湯」下車徒歩1分
13	立川市歴史民俗資料館	〒190-0013 東京都立川市富士見町3-12-34	042-525-0860	JR中央線「立川駅」南口から立川駅北口行きバス「農業試験場前」下車徒歩5分
14	日野市郷土資料館	〒191-0042 東京都日野市程久保550	042-592-0981	①多摩モノレール・京王線「高幡不動駅」から百草団地方面バス「高幡台団地」下車徒歩5分②モノレール「程久保」下車徒歩7分
15	東大和市立郷土博物館	〒207-0031 東京都東大和市奈良橋1-260-2	042-567-4800	西武拝島線「東大和市駅」からイオンモール行きバス「八幡神社」下車徒歩2分
16	東村山ふるさと歴史館	〒189-0021 東京都東村山市諏訪町1-6-3	042-396-3800	西武新宿・国分寺線「東村山駅」西口下車徒歩8分
17	国立ハンセン病資料館	〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13	042-396-2909	西武池袋線「清瀬駅」南口から西武バス「久米川駅行き・所沢駅行き」で約10分(「ハンセン病資料館」で下車)
18	くにたち郷土文化館	〒186-0011 東京都国立市谷保6231	042-576-0211	JR南武線「矢川駅」下車徒歩8分
19	たましん歴史・美術館	〒186-8686 東京都国立市中1-9-52	042-574-1360	JR中央線「国立駅」南口前
20	パルテノン多摩 歴史ミュージアム	〒206-0033 東京都多摩市落合2-35	042-375-1414	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩5分
21	東京都埋蔵文化財センター	〒206-0033 東京都多摩市落合1-14-2	042-373-5296	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩5分
22	町田市立博物館	〒194-0032 東京都町田市本町田3562	042-726-1531	小田急線・JR横浜線「町田駅」から藤の台団地行きバス「市立博物館前」下車徒歩7分
23	府中市郷土の森博物館	〒183-0026 東京都府中市南町6-32	042-368-7921	京王線・JR南武線「分倍河原駅」から京王バス郷土の森総合体育館行きバス「郷土の森正門前」下車
24	小金井市文化財センター	〒184-0003 東京都小金井市緑町3-2-37	042-383-1198	JR中央線「武蔵小金井駅」北口からココバス北東部循環③「小金井公園入口」下車徒歩5分
25	江戸東京たてもの園	〒184-0005 東京都小金井市桜町3-7-1	042-388-3300	JR中央線「武蔵小金井駅」北口からバス7分「小金井公園西口」下車
26	東京農工大学科学博物館	〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16	042-388-7163	JR中央線「東小金井駅」南口下車徒歩9分
27	清瀬市郷土博物館	〒204-0013 東京都清瀬市上清戸2-6-41	042-493-8585	西武池袋線「清瀬駅」北口下車①徒歩10分②駅前バス乗場1番から西武バス乗車「郷土博物館入口」下車徒歩1分
28	多摩六都科学館	〒188-0014 東京都西東京市芝久保町5-10-64	042-469-6100	①西武新宿線「花小金井駅」北口下車徒歩18分②西武新宿線「田無駅」北口よりはなバス多摩六都科学館行き
29	調布市郷土博物館	〒182-0026 東京都調布市小島町3-26-2	042-481-7656	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩4分
30	国立天文台天文機器資料館	〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1	0422-34-3600	中央線武蔵境駅南口から小田急バス「狛江駅行き」天文台前下車、京王線調布駅北口から小田急バス「武蔵境駅南口行き」天文台前下車